

第1回 「笠島コンペティション」

1. 開催趣旨

笠島コンペティションは、重要伝統的建造物群保存地区である笠島地区の未来について共に考える学生の輪を広げることを目的としています。主催である KASASHIMA STUDIO は、2026 年度に同地区でのマルシェ開催を計画しており、今回はその会場で実際に使用する仮設建築物のデザインを募集します。

最優秀作品に選定された提案者の方には、当該作品の実施設計から携わっていただき、KASASHIMA STUDIO と協力して提案の実現に向けて取り組んでいただきます。

2. 香川県丸亀市本島町笠島地区（設置対象地区）の特徴

本コンペの最優秀作品設置対象地区である笠島地区は、香川県丸亀市の瀬戸内海沖に浮かぶ本島に位置し、重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。江戸時代からほぼ完全な状態で残る建物群は大切に守られ、それによって形成される街並みが高く評価されています。

しかしその一方で、現在の笠島地区からは人々の営みが徐々に失われ、人口減少や空き家の増加などの問題に直面しています。こうした現状に対し、我々は学生団体「KASASHIMA STUDIO」を立ち上げ、笠島地区の価値や魅力を再認識できるプログラムを企画し、学生を主体とした長期的かつ実践的なプロジェクトを行ってきています。

3. マルシェの開催

2026 年度、本地区の目抜き通りでマルシェを開催します。このマルシェを通して、笠島地区の潜在的な魅力をひきだし、多くの人に伝えたいと考えています。

来場者は、まず笠島の家々から出てきた、現在は使われなくなっている「うつわ」を選んで購入し、各出店ブースを巡ります。各出店ブースにて提供される商品をその「うつわ」で受け取ることで、新たな所有者へ笠島の魅力と共に継承されていきます。

4. コンペテーマ

「笠島との縁を生むしかけ」

本コンペでは、笠島地区の目抜き通りで開催するマルシェで、会場の受付機能および入場チケットとなるうつわを陳列・収納する機能をもつ仮設建築物のデザインを募集します。

単なる受付や陳列棚ではなく、人とモノ、人と地域との出会いを誘発し、新たな縁を生み出す「しかけ」としての仮設建築物を提案してください。

5. 提案内容

用途：マルシェ会場の受付として、入場チケットのうつわを陳列・収納する。受付係は1、2人を想定している。

（このうつわは、笠島の家々から出てきた現在は使われなくなっているもの）

作品設置予定場所：笠島地区マッチョ通り（詳細図面は、HPよりダウンロードのうえ閲覧可能です。）

予算：材料費上限 30 万円

留意事項：

1) 実際に制作できるものとする

（制作は専門家の協力のもと、コンペ最優秀賞受賞者と KASASHIMASTUDIO メンバーを中心に行う。）

2) マッチョ通りの幅員とマルシェ参加者の動線を考慮して仮設建築物の寸法を設計すること

3) 素材は自由

4) 石畳のため、ボルト等で固定はできない。

5) 人が運べる大きさ程度まで分解・縮小できること

（基本的にイベント使用時以外は収納することを想定している。イベント使用時以外に邪魔にならない範囲で使い方を提案してもよい。）

6. 応募資格

(1) 参加者の資格

日本国内の大学、大学院、短期大学、専門学校、高等専門学校に在籍し、建築、インテリア、ランドスケープ、デザイン、アートを学ぶ18歳以上の学生であること。上記の学生により構成されたグループによる応募も可とし、一グループ四人を上限とします。なお、同一の学校の学生によるグループに加え、複数の学校の学生により構成されたグループも可とします。

(2) 留意事項

ア 令和8年6月20日時点で前項の学校に在籍していること。

イ 最優秀賞に選ばれた作品の提案者は、2026年度、作品の実装に携わっていただきます。

7. 注意事項

① 応募方法はWeb応募になります。募集ページに掲載する「応募サイト」上での応募者情報の入力および提出物のデータ送信をもって応募となります。締切後の訂正は一切できず、提出物のメール添付やCD-R等での郵送、持参は受け付けません。

※詳細は「8. 応募方法およびスケジュール」や募集ページ参照。

② 応募要領の公開後に生じた変更事項や最新情報については、随時募集ページ上に掲載します。実際に応募する前に確認してください。

③ 応募作品は、応募者自身によるオリジナル作品であること。自身の過去作品をベースにしても構いませんが、本設計コンペの課題主旨にあわせて発展させたものを応募すること。

④ 応募作品は、二次審査会が終了するまで、あらゆる媒体での公開や発表を禁じます。

⑤ 応募要領に違反した場合は受賞を取り消す場合があります。

8. 応募方法およびスケジュール

A. 応募方法

① エントリーフォーム入力：2026年6月20日～~~7月20日 23:59（厳守）~~ ▶ 8月20日 23:59（厳守）

以下の「エントリーフォーム」より応募ください。

エントリーフォーム：<https://forms.gle/Jh8g47mk7fm4172e7>

回答送信後、自動送信メールにて「エントリーID」が発行されます。作品提出フォームへの記入に必要となりますので、必ずご確認ください。

※メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダやその他をご確認ください。

それでも届いていない場合は、kasashima.kagawa.u@gmail.comまでご連絡下さい。

② 作品提出フォーム入力、作品データ提出：2026年7月21日～8月20日 23:59（厳守）

作品データ提出は、下のURLの作品提出フォームより提出してください。アップロードできる容量は、1つのファイルにつき10Mb以下としてください。

※提出物には、氏名・所属などの応募者が特定できる情報（ファイル作成者等も含む）を記載してはいけません

作品提出フォーム：<https://forms.gle/n7R5VdP7WSS1bul55>

B. スケジュール

エントリー期間：2026年6月20日（土）～~~7月20日（月）~~ ▶ 8月20日（木）23:59（厳守）

作品提出期間：2026年7月21日（火）～8月20日（木）23:59（厳守）

一次審査会：2026年8月下旬

二次審査会（公開）：2026年9月19日（土）13:30～

トークセッションイベント：2026年9月20日（日）

マールシエ：2026年11月14日（土）を目安としています

9. 審査方法と提出物

① 一次審査

(1) 審査の方法

一次審査は非公開で行い、結果を翌日お知らせします。

※最大8作品程度が公開二次審査会に進出します。

(2) 審査の基準 「10 審査基準」のとおりです。

(3) 一次審査結果の発表方法

一次審査を通過した提案者には直接通知するとともに、最終審査（二次審査）の案内を併せて行います。

【提出物】

・計画案の PDF ファイル<必須>

以下の1) 2) を A2サイズ (420×594 mm) 1枚に収めたPDFファイル。

なお、使用する言語は、日本語とすること。（容量は合計10MB以内とする。）

1) 設計主旨等

2) 提案に相応しい表現（図、ドローイング、3Dパース等）

② 二次審査

一次審査通過者による対面でのプレゼンテーションを実施し、その後に最終審査を行い、各賞を決定する。代理によるプレゼンテーションは認めない。

【提出物】

・模型<必須>

※実際に制作する工作物と代替の材料でも可とする。

※可能な限り当日、持参すること。（郵送の場合、1次審査通過後、適宜相談に応じる）

【二次審査会（公開）】

・日時：2026年9月19日（土）13:00～18:00

・場所（予定）：豊島邸（香川県丸亀市本島町345）

・プログラム（予定）

開場 : 13:00-

OP : 13:30-

プレゼン前半 : 13:45-15:20（発表10分、質疑10分）

休憩 : 15:20-15:30

プレゼン後半 : 15:30-17:05

審査 : 17:05-17:30

結果発表・講評 : 17:30-18:00

夕食・懇親会 : 18:30-

※PCプロジェクター、PCは主催者側で用意します。

※プログラムは、大会スケジュールにより時間が多少前後する場合があります。

※交通費（一部）、19日夜の宿泊費は負担いたします。

※プログラムの時間を考慮すると、参加者は以下のフェリーで日帰りも可能です。

行きのフェリー（丸亀港発本島着）7:40or10:40or12:10

（児島港発本島着）9:30-10:00

帰りのフェリー（本島発丸亀港着）19:30

（本島発児島港着）19:10

10. 審査基準

- 1 笠島地区の特徴や個性、文化を活かしているかどうか
- 2 制作過程を考慮しているか
- 3 分解または縮小方法を考慮しているか
- 4 制作コストが考慮されているか
- 5 KASASHIMA STUDIOの学生が使いやすいか
- 6 マルシェとの関係性が考えられているか

11. 審査員

審査員：長坂 常氏（スキーマ建築計画）
西村 祐人氏（デザイン・フォー・ヘリテージ）
柏木 由人氏（ファセットスタジオジャパン）
ほか協賛企業代表者

12. 賞

- ・最優秀賞 1点、賞状、実装
- ・審査員特別賞 1点、賞状
- ・協賛企業賞 1企業につき1点、賞状

13. 最優秀作品について

- (1) 最優秀賞に選定された作品は、実際に制作しマルシェにて使用されます。
- (2) 最優秀作品に選定された作品の提案者には、実施設計に携わっていただきます。
オンライン会議や電子メール等による打合せを基本としますが、必要に応じて現地打合せを行います。
- (3) 審査委員からの助言等により、作品の内容を見直していただく場合もありますのでご了承ください。

14. 著作権

- (1) 提出された作品の著作権はその作品を提案した参加者に帰属しますが、ホームページ掲載や作品集作成等に関する権利は主催者である KASASHIMA STUDIO が保有し、無償で利用できるものとします。
- (2) 提出された作品は、必要な範囲において複製を作成することがあります。
- (3) 他者の著作権に抵触する画像、文書などの使用は認めません。また、雑誌、書籍、ホームページ等からの無断借用も認めません。一次審査通過後に、著作権侵害などの疑義が発覚した場合、当該参加者の参加申込みを取り消します。また、提出された作品について著作権侵害等が発覚した場合は、全ての責任を当該参加者が負うものとなります。

15. トークセッションイベントについて

日程：2026 年 9 月 20 日 9：00～12：00
場所：豊島邸予定
登壇者：長坂常氏、西村 祐人氏、柏木由人氏
※詳細は後日 HP 等で公開します。
※オンライン配信も行う予定です。

16. アクセス方法

丸亀市本島笠島地区
フェリー URL：[ABOUT | 本島汽船 丸亀一本島一牛島](#)

17. 問い合わせ

香川大学 学生プロジェクト
KASASHIMA STUDIO
kasashima.kagawa.u@gmail.com
もしくは、HP問い合わせからも受け付けます。

主催・共催・後援

主催：香川大学学生団体 KASASHIMA STUDIO
共催：TONKAN OKAYAMA・一般社団法人日本建築学会四国支部
後援：丸亀市教育委員会・NPO 法人本島町笠島まち並保存協力会